

計画事業番号	00001	事務事業名	健康づくり啓発事業	担当部署	保健福祉部健康推進課	電話	1213
--------	-------	-------	-----------	------	------------	----	------

## 【基本情報】

事務区分	■自治事務 □法定受託事務		根拠法令等	健康増進法第17条第1項			
事務事業開始年度	昭和50年度		個別計画等	北広島市健康づくり計画 健康きたひろ21			
〃 終了予定年度							
ソフト・ハード区分	ソフト事業	会計区分	一般会計	補助単独区分	補助	新規継続区分	継続

## 【事業概要】

1 総合計画体系	(第 1 章) 支えあい健やかに暮らせるまち	
	(第 1 節) 健康づくり・地域医療の充実	
	(施策 1 ) 健康づくりの推進	
2 対象	概ね30歳以上の市民	
3 目的と内容	<p>市民自ら健康づくりに取り組むことができるよう、健康づくりに関する知識、方法等の普及啓発を行うため、健康情報展等を開催する。健康づくりの大切さを広める健康づくり推進員の養成および活動支援、ウォーキングマップの増刷・改訂、うつ病や自殺予防について知識啓発を行うところの健康講座を開催する。</p> <p>【前回推進計画との変更点】</p> <p>健康教室は生活習慣病予防教室へ統合する(生活習慣病予防事業に掲載)。 H29年度ウォーキングマップ改訂、平成31年度ウォーキングマップ増刷を行う。 元気フェスティバルの実施内容を変更したことにより、H29年度より予算は妊産婦保健推進事業へ移行する。</p>	
4 実施内容(手段)	28年度まで	(1)健康教室 (2)健康情報展・出前健康講座・講演会・元気フェスティバル (3)健康づくり推進員(市民ボランティア)の養成および活動支援(健康づくりウォーキングの開催) (4)こころの健康講座 【拡大】 (5)ウォーキングマップの増刷と改訂準備(マップ情報の点検)
	29年度	(1)健康情報展・出前健康講座・生活習慣病予防講演会 (2)健康づくり推進員(市民ボランティア)の養成および活動支援(健康づくりウォーキングの開催) (3)こころの健康講座 【拡大】 (4)ウォーキングマップの改訂

## 【事業の計画・実績】

平成28年度		平成29年度	平成30年度	平成31年度
計画	実績	計画	計画	計画
(1)健康教室の開催 (2)健康情報展・出前健康講座・講演会の開催、元気フェスティバルに参加 (3)健康づくり推進員の養成・活動支援 (4)こころの健康講座の開催 (5)ウォーキングマップ増刷と改訂準備	(1)1コース 参加数 実18人 延52人 (2)健康情報展 来場者数900人/ 出前健康講座10回 参加数137人/ 講演会1回 参加数51人/元気フェスティバル赤ちゃんゲーム参加数138人 (3)養成講座 参加実数7人/延数46人/市民ウォーキング2回 参加数201人 (4)1回 参加数112人 (5)増刷数 3,000冊	健康情報展の開催 出前健康講座の実施 生活習慣病予防講演会の開催 健康づくり推進員の養成・育成 こころの健康講座の開催 ウォーキングマップ改訂	健康情報展の開催 出前健康講座の実施 生活習慣病予防講演会の開催 健康づくり推進員の養成・育成 こころの健康講座の開催	健康情報展の開催 出前健康講座の実施 生活習慣病予防講演会の開催 健康づくり推進員の養成・育成 こころの健康講座の開催 ウォーキングマップ増刷

## 【評価結果・評価コメント】

総合判定		平成30年度に向けた具体的な方向性	評価区分
前年度2次評価	現状継続	現状継続とする。	「拡大」 「現状継続」 「要検討」 「見直し」 「統合」 「休止・廃止」 「終了」
1次評価	現状継続	市民の健康保持増進を図るために必要な事業である。	
2次評価	現状継続	現状継続とする。	

【事業費の推移】

(単位:千円)

			平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
決算額、当初予算額又は推進計画額			728		875		449		907	
事業額	直接事業費	国支出金	0		0		0		0	
		道支出金	281		283		283		283	
		地方債	0		0		0		0	
		その他特財	220		220		0		0	
		一般財源	227		372		166		624	
	① 合計	728		875		449		907		
額	人件費 (左側:一般、 右側:再任用)	② 人数(年間)	1.00	0.00	1.00	0.00	1.00	0.00	1.00	0.00
		③ 1人当り年間平均人件費	8,400	4,500	8,400	4,500	8,400	4,500	8,400	4,500
		④ =②×③	8,400	0	8,400	0	8,400	0	8,400	0
総事業費①+④			9,128		9,275		8,849		9,307	

【評価指標】

指標名		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
活動指標	①健康教室参加数	目標値 実績値	人	20 18	20	20	20
	②出前講座・講演会・こころの健康講座参加数	目標値 実績値	人	500 300	500	500	500
	③健康づくり推進員養成数	目標値 実績値	人	15 7	15	15	15
	④健康づくり市民ウォーキング参加数	目標値 実績値	人	200 201	200	200	200
成果指標	①健康教室参加後のアンケート【参考になったと回答した割合】	目標値 実績値	%	100 100	100	100	100
	②健康づくり推進員の事業活動率【活動者数/登録者数】	目標値 実績値	人	100 85.9	100	100	100
	③	目標値 実績値					

【評価項目】

チェック項目	評点	コメント
<b>妥当性</b> ・税金を使って行うこと(補助すること)が妥当ですか? ・上位の施策への貢献度は大きいですか? ・特定の団体の利益に偏っていませんか? 【評点欄】3妥当、2どちらかという妥当、1妥当でない 【コメント欄】理由を記入	3	健康について意識を高め、健康を保持していくためのきっかけを作ることは行政の役割である。また市民の意見を取り入れながら実施しており、市の健診データ等から事業展開を行っており市民の要求に合致している。
<b>達成度</b> ・計画どおりに成果があがっていますか? 【評点欄】3あがっている、2どちらかといえばあがっている、1あがっていない 【コメント欄】理由を記入	3	食生活や運動習慣など健康のために適切な生活習慣を普及・啓発しており、成果は上がっている。
<b>成果向上</b> ・成果が現状よりも向上する可能性がありますか? 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】成果を向上させるための方策、代替策を記入	3	事業参加者が参加しやすい日程の設定や周知方法の工夫を今後も行っていく。
<b>経済性</b> ・現在の成果を落とさずにコスト(予算・所要時間等)を削減するための方法はありませんか? 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】コストを削減するための方策、補助金の減額・削減について具体的に検討し、検討内容を具体的に記入	3	必要最小限の人数・経費で多くの市民に健康づくりについて意識啓発を行っており、効率的なコストである。

【法律で実施が義務付けられている事務事業か】	<input type="checkbox"/> 法律の義務付けあり	<input checked="" type="checkbox"/> 法律の義務付けなし
------------------------	------------------------------------	---

【民間活力の活用性評価】 (事業担当部局が評価)	<input checked="" type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働が可能である。 <input type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働の可能性はない。
-----------------------------	--